第2章 那須町の現況

那須町が管理する橋梁に対して実施する修繕計画策定の趣旨を明確にするため,那須町が管理する橋梁が有する地域特性や橋梁の管理状況を整理する。

2.1 地形

那須町は栃木県北部に位置し, 東京より 約170km, 宇都宮市より約60kmの距離にあ る。総面積は372.34平方キロメートル(東 西 28.725 キロメートル、南北 25.91 キロ メートル)であり、県内5番目の広さであ る。地形構造は、山岳部・丘陵部・山地部 の3つに大別できる。山岳地は、全国的に も有名な標高 1,915m の那須岳(茶臼岳) を頂点とする火山山地であり,斜面傾斜も 30°以上の険しい地形である。丘陵部は、 山岳部裾野から黒田原地域を経て黒川の 沿川まで広がり、その中には余笹川をはじ めとした河川による影響で多くの谷底平 野が形成されている。山地部は、栃木県・ 茨城県・福島県の県境に広がる八溝山地の 一部で、600m程度の山々が位置する。

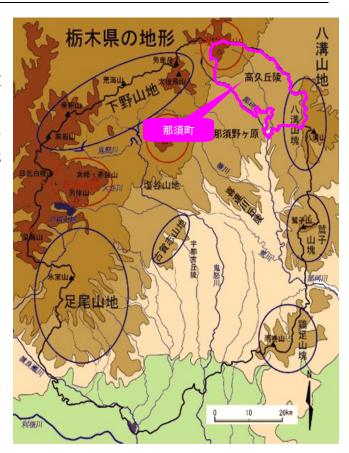


図 2.1.1 栃木県の地形図(出典:栃木県 HP)



図 2.1.2 那須連山

2.2 自然&気象

那須町は栃木県北部に位置しており、気候は高原と平地で差があるものの、おおむね冷涼な高原型気候となっており、冬季の高原地域は 20cm から 40cm 程度の積雪を観測することがある。

下の図 2.2.2 は、2020 年から 2024 年に那須高原観測所で観測された、日最低気温の月平均を示したグラフである。グラフから、12 月~3 月は日最低気温の月平均が氷点下まで下がっていることが分かる。このことから、橋梁路面は日常的に



図2.2.1 塩化物散布状況〔参考〕

凍結している箇所が多く存在し、凍結融解剤が散布されていることが考えられる。凍結融解剤は 路面に散布されるため、塩化物イオンが侵入しやすい橋梁の張り出し部や伸縮装置付近の桁端、 橋座付近に劣化が生じやすい傾向がある。

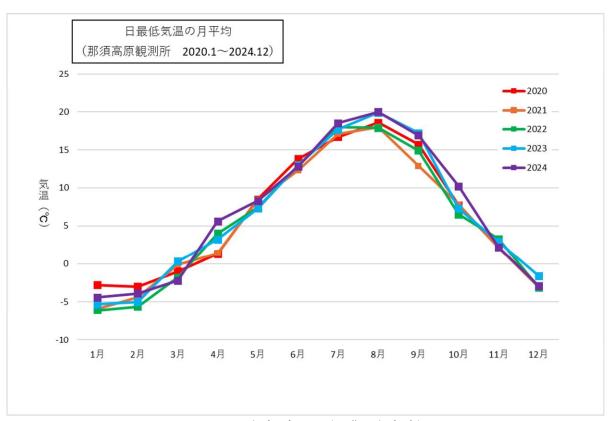


図2.2.2 気象データ (出典:気象庁)

【参考】積雪寒冷の度合い

国土交通省道路局HPより積雪寒冷地域(積雪寒冷特別地域における道路交通確保に関する特別処置法により定められる地域)は図2.2.3のとおりである。

温度変化の影響は、普通の地方と寒冷な地方(北海道及び東北地方等)に分類される。(「道 示 I 」 P. 127参照)那須町は栃木県内であるため、温度変化の影響は<u>普通の地方</u>となる。但し、図2. 2. 4より<u>積雪地域</u>に該当する。

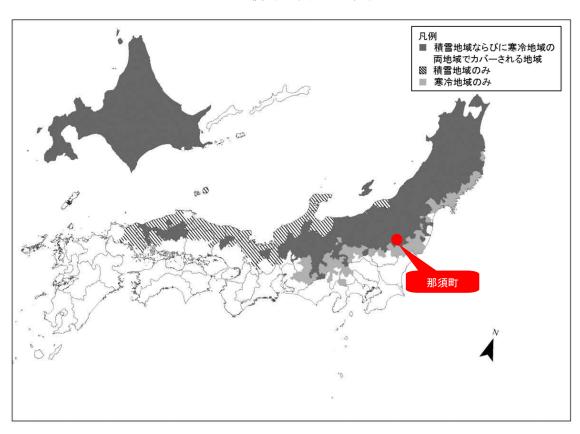
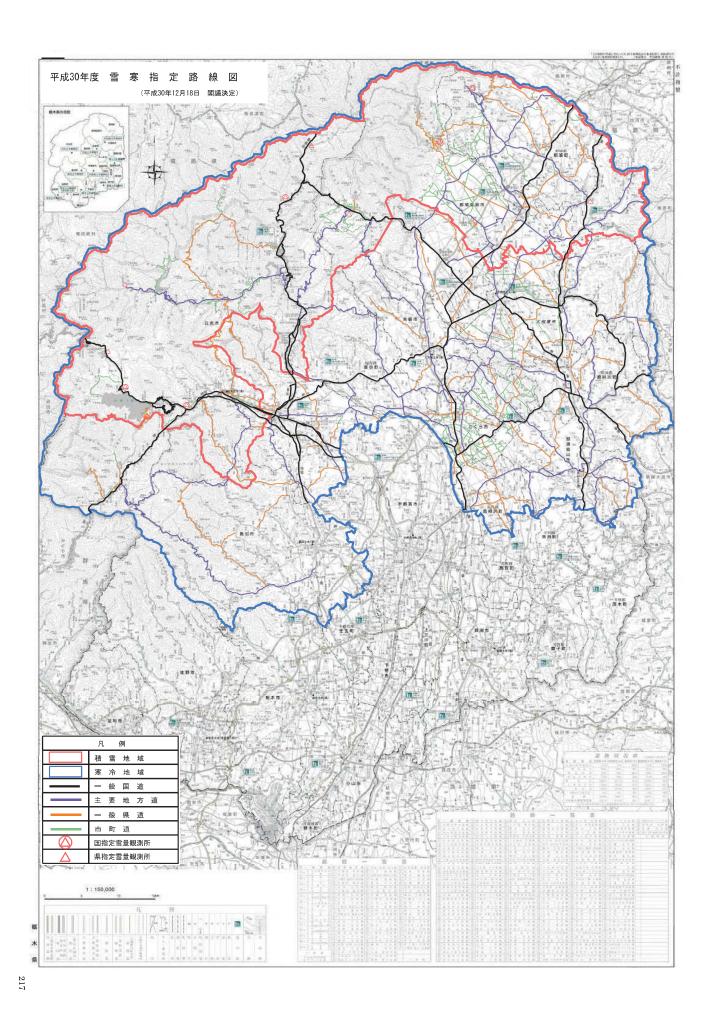
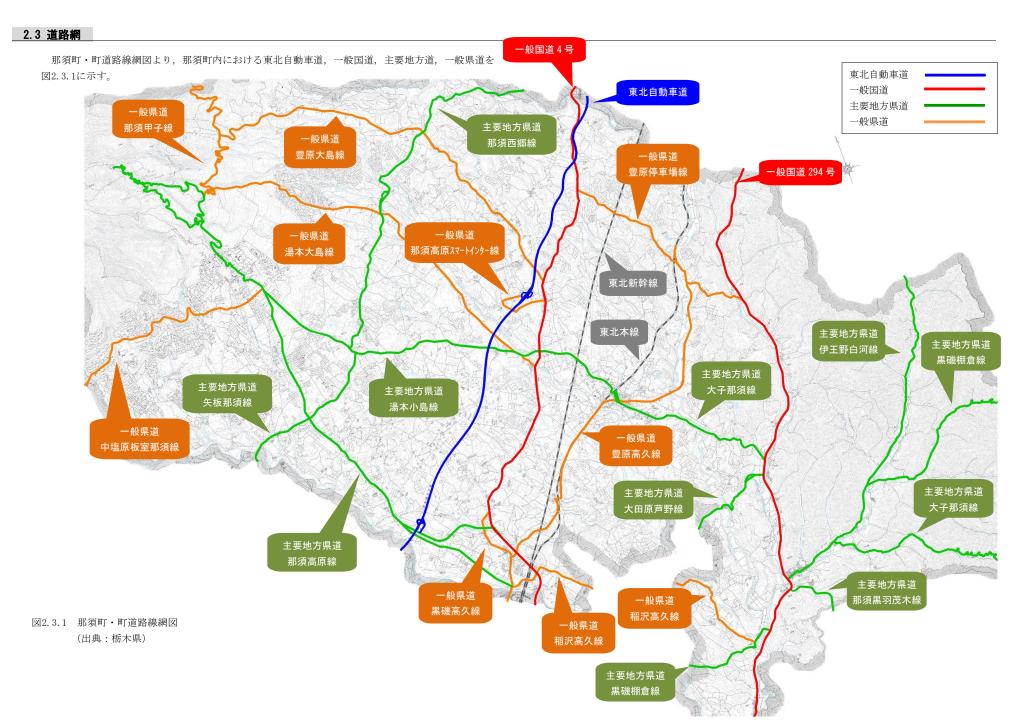


図 2.2.3 積雪寒冷特別地域略図

(出典:国土交通省 <u>001265671.pdf</u> (mlit.go.jp))





(1) 道路の状況

那須町の道路の状況は以下のとおりである。

表 2.3.1 那須町の道路状況 (出典:令和6年版 那須町統計書)

区	分	路線数	延長(m)	改良済延長(m)	舗装済延長(m)	舗装率(%)
高	速道	1	15,200	15,200	15,200	100.0
一般国	国道4号	1	17,128	17,128	17,128	100.0
一般国	道294号	1	19,557	19,557	19,557	100.0
県	道	23	170,546	162,369	167,616	98.3
町	道	657	605,032	361,434	560,541	92.6
農	道	1,114	367,523	44,848	13,734	3.7
林	道	46	61,907	61,907	36,588	59.1

(2) 橋梁の状況

那須町に架橋されている橋梁は、東北自動車道で6橋、一般国道4号線で22橋、一般国道294号線で12橋、主要地方県道及び一般県道で103橋、町道270橋、農道で6橋、林道で1橋となり、合計420橋存在する。町道の270橋のうち、当業務では262橋を対象に計画を行う。

表 2.3.2 那須町の橋梁状況 (出典:令和6年版 那須町統計書)

区	\wedge	橋梁数	永久橋		木 橋		混合橋	
	分		橋梁数	延長(m)	橋梁数	延長(m)	橋梁数	延長(m)
高速	色 道	6	6	320	_	_	_	_
一般国	道 4 号	22	22	570	_	_	_	_
一般国道	 294 号	12	12	426	_	_	_	_
県	道	103	103	2, 428	_	_	_	_
田丁	道	270	256	3, 511	5	28	9	37
農	道	6	6	174	_	_	_	_
林	道	1	1	8	_	_	_	_

2.4 人口構成

那須町のホームページより,世帯数及び人口の推移及び人口構成を以下に示す。これによれば,人口はほぼ横ばいであるが,人口構成をみてみると団塊の世代の割合が多く,既設インフラの橋梁と同様に今後急速に超高齢化社会をむかえる可能性が高い。

年次	世帯数	人口				1世帯当たり	英田
		総数	男	女	人口増加数	人口	摘要
平成2年	6,688	26,670	13,275	13,395	(119)	4.0	国勢調査
平成7年	7,050	26,748	13,245	13,503	78	3.8	国勢調査
平成 12 年	7,669	27,027	13,457	13,570	279	3.5	国勢調査
平成 17 年	8,016	26,693	13,233	13,460	(334)	3.3	国勢調査
平成 22 年	8,699	26,765	13,325	13,440	72	3.1	国勢調査
平成 27 年	8,564	24,919	12,186	12,733	(1,846)	2.9	国勢調査
令和2年	9,110	23,956	11,784	12,172	(963)	2.6	国勢調査
令和5年	9,437	23,246	11,444	11,802	(710)	2.5	毎月人口調査

表 2.4.1 那須町の世帯数及び人口 (出典:令和6年版 那須町統計書)



図2.4.1 那須町の人口及び世帯数の推移 (出典:令和6年版 那須町統計書)

表 2.4.2 那須町の年齢別人口/令和 6 年 4 月 1 日現在(出典:令和 6 年版 那須町統計書)

年齢別	総数	男	女
0~4	391	219	172
5~9	658	344	314
10~14	768	411	357
15~19	821	408	413
20~24	872	448	424
25~29	762	413	349
30~34	767	429	338
35~39	954	506	448
40~44	1, 261	669	592
45~49	1,450	773	677
50~54	1, 587	777	810
55~59	1, 554	808	746
60~64	1, 785	918	867
65~69	2, 235	1, 115	1, 120
70~74	2,717	1, 401	1, 316
75~79	2,066	1, 056	1,010
80~84	1, 495	680	815
85~89	991	349	642
90~94	567	160	407
95~99	180	31	149
100 歳以上	31	8	23
合計	23, 912	11, 923	11, 989

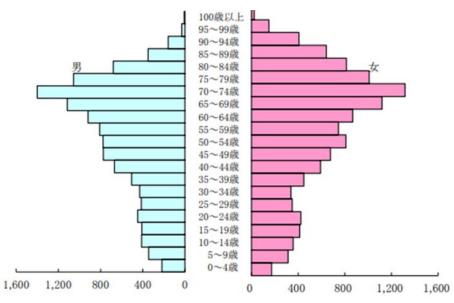


図2.4.2 那須町の人口ピラミッド/令和6年4月1日現在(出典:令和6年版 那須町統計書)